

令和7年11月分 労働災害発生状況

(労働者死傷病報告による。休業4日以上に限る。)

※新型コロナを除く

業種別の災害件数

号別	業種	11月	年累計		前年比
			7年	6年	
1	食 料 品	8	117	① 129	-12
	(内水産食料品)	3	52	53	-1
	織 維			1	-1
	衣 服		1		+1
	木 材・木 製 品	4	8		-4
	家 具 装 備 品		4	10	-6
	パ ル プ・紙	1	6	7	-1
	印 刷・製 本		1	2	-1
	化 学		17	② 14	+3
	窯 業・土 石		7	3	+4
	鉄 鋼	1	4	4	
	非 鉄 金 属			1	-1
	金 属	1	16	22	-6
	一 般 機 械	2	12	13	-1
	電 気 機 械		4	7	-3
	輸 送 用 機 械	2	24	17	+7
	電 气 ガ ス 水 道			1	-1
	その他の製造業	2	15	① 12	+3
	小 計	17	232	④ 251	-19
2	鉱 葉		2	3	-1

<災害の内訳>

転倒灾害		11月	年累計		前年比
(業種)	(年代)		7年	6年	
製造業	~40代	1	12	19	-7
	50代	1	15	18	-3
	60代~	1	22	18	+4
商業	~40代	1	6	2	+4
	50代	1	6	11	-5
	60代~		12	12	
社会福祉施設	~40代		4	2	+2
	50代		3		+3
	60代~	1	9	6	+3
上記以外	~40代		13	12	+1
	50代	2	23	17	+6
	60代~	2	15	16	-1
合 計	~40代	2	35	35	
	50代	4	47	46	+1
	60代~	4	58	52	+6
	全 体	10	140	133	+7
平均休業日数 (単位:日)	~40代	10.0	37.0	35.1	+1.9
	50代	32.8	39.6	33.1	+6.4
	60代~	33.5	50.7	44.7	+6.0
	全 体	28.5	43.5	38.2	+5.4

※第14次労働災害防止推進計画の最重要課題では

- ・建設業における死亡災害の撲滅
- ・転倒災害の増加傾向の歴止め
- ・外国人労働者の労働災害の減少 などの目標を定めています。

詳しくは[こちら](#)静岡労働局
14次防概要

号別	業種	11月	年累計		前年比
			7年	6年	
3	土 木 工 事	1	11	11	
	建 築 工 事		① 10	15	-5
	木 造 建 築 工 事		5	4	+1
	そ の 他 建 設 工 事	2	12	12	
	小 計	3 ①	38	42	-4
4	鐵 道		3	3	
	道 路 旅 客		5	1	+4
	道 路 貨 物	4	49	① 61	-12
	小 計	4	58	① 65	-7
5	陸 上 貨 物 取 扱 い		1	4	-3
	港 湾 運 送			3	-3
	小 計		1	7	-6
6	農 業	2	12	11	+1
	林 業		2	6	-4
	小 計	2	14	17	-3
7	水 産・畜 産	1	4	4	
	卸 売 業		12	12	
	小 売 業	3	48	57	-9
8	社会福祉施設	5	39	27	+12
	飲 食 店		21	11	+10
~	ビ ル メ ン テ ナ ン ス	2	2	2	
	旅 館 等 宿 泊 事 業		4	4	
17	ゴ ル フ 場		1	2	-1
	清 掃・と畜 事 業		7	10	-3
※	そ の 他 の 事 業 等	5	50	53	-3
	派 遣 業 (件数外)	3	37	36	+1
	小 計	15	184	178	+6
	総 合 計	42 ①	533 ⑤	567	-34

※参考：(外数)当年の新型コロナ19件

○内の数字は死亡件数で内数

※その他の事業等とは

8.3 理美容業 8.4 その他の商業 9 金融・広告業 10 映画・演劇業 11 通信業 12 教育・研究業 13.1 医療保健業 13.3 その他の保健衛生業 14.3 その他の接客娯楽業
(14.3.1 ゴルフ場を除く) 16 官公署 17.2 その他の事業をいいます。

外国人労働者	11月	年累計		前年比
		7年	6年	
製造業	2	45	55	-10
建設業		4	3	+1
上記以外		5	5	
合 計	2	54	63	-9